

新潟県生連

新潟県生活と健康を守る会連合会
〒950-0088 新潟市中央区万代1-2-6-403
TEL 025-241-0288
<https://niiगतakenseiren.iinaa.net/index.html>

一人はみんなのために
みんなは一人のために

能登半島地震 守る会が会員の被害を調査

能登半島地震により被害に遭われた皆さんへ、心からのお見舞いを申し上げます。確認された県内の死者は1人、けが人は49人です。住宅被害は、▽全壊が90棟、▽半壊が1894棟、▽一部破損が1万1088棟、津波による▽床下浸水が14棟と、1万3086棟にのぼっています。

被害が大きかった新潟市では、新潟の守る会と新潟県生連が協力して、会員の被害調査を進めています。新潟県生連では県内で被災された会員、石川県の被災者を支援するための救援募金を取り組んでいます。2月7日に、石川県能登地方に全国からの第一次募金を届けました。



新潟市西区寺尾朝日通 新潟西郵便局 液状化により水没

新潟地震と同じ液状化

1月1日に発生した能登半島地震により、新潟県内でも多くの被害が出ています。

新潟市西区をはじめ、地盤全体がドロドロの液体状態になり、砂と水が噴き出す「液状化現象」が多く発生しました。

西区善久（旧黒埼町）在住の会員は、自宅1階のガレージから砂や水が噴き出し、家族総出で砂を掻き出すと、コンクリートに大きなひび割れが発生していました。

また、西区小針南の会員は、水道が4日間使えず、自宅で生活を続けているものの、床に傾きが出ています。家の前の私道の用水路が、1月29日現在も砂で埋まったままです。



液状化により噴き出した砂(左)と、コンクリートのひび割れ(右)

昨年中に収入のなかった方、非課税所得のみの方も 知人を誘い守る会で一緒に税金申告を

(長岡市の市民税申告の説明より)

昨年中に収入のなかった方、非課税所得のみの方について「申告の義務はありませんが、国民健康保険料等の各種保険料や保育料といった各種制度の判定に影響が出たり、所得・課税証明書の発行ができないといった支障をきたすことがありますので、申告書の提出をお勧めします。」

配偶者控除で41万の負担が減りました

守る会の説明会で配偶者控除がっていないことがわかりました。住民税申告をやり直したら、住民税非課税となり、次の結果になりました。住民税、介護保険料などが安くなり、給付金5万円がもらえました。

新潟 吉田 匡 (仮名)

個人年金型保険の源泉徴収が取り戻せた

「個人年金型の保険で、受取金が源泉徴収されていた。確定申告すればいくらか戻ってくるのは分かっていたが、ついそのままにしていた。1年分で3万円以上戻ってくるのが分かり、過去の3年分も還付請求しました。守る会の説明会に参加してよかった。」

黒埼 斎藤 敏子 (仮名)

給付金の支給は、いつ？

■住民税非課税世帯 7万円
同世帯に

こども1人につき5万円

■住民税「均等割」のみ課税世帯
10万円

■支給日は市町村により異なります。窓口へお問い合わせください。

くらしの相談・税金申告説明会 相談し本当に良かった

物価高が止まりません。なのに年金額は微増で物価上昇に追いつかず実質減額されました。生活保護費に至っては「下げない」程度の改定です。くらしを守るために、知人を誘って、守る会のくらしの相談・税金説明会に参加しましょう。

あなたは、暮らしに役立つ制度を 利用していますか？

- 国民健康保険料(税)の減額・免除
- 医療費(入院費・通院費)の減額・免除
- 65歳から69歳までの高齢者医療費補助
- 市営住宅・県営住宅家賃の減額・免除
- 民間家賃補助(居住確保給付金)
- 就学援助費、奨学金など
- その他の暮らしに役立つ制度
- 制度の利用には、税金の申告が大切です

知人友人を紹介してください

いま、生活と健康を守る会では、税金や暮らし、仕事、住宅など様々な問題で相談場所を求めている人々の要望に応える「説明会」や「相談会」をおこなっています。そして、国や県、市町村に向けて要求を実現する力を強めるために、会員50世帯・新聞読者70人をふやす「春の大運動」をすすめています。

強く大きな生活と健康を守る会をつくるために、知人に入会や購読をすすめてください。「一人では自信がない」という人は、知人を守る会にご紹介ください。